



大楠

樹齢600年以上で、上野の祖木といわれている御神木。幹の太さは8m以上、高さ25mで上野公園一を誇る。



冬ぼたん 寒ぼたん

低温で開花する冬咲きの寒ぼたん。着花率は2割以下と低く、咲かせるのが極めて困難となっている。



銅灯籠

諸大名が奉納した全48基の銅灯籠。鳥居近くには、お化け燈籠とよばれる高さ6.8mもの石の巨大灯籠が置かれている。

上野東照宮

- 所在地／東京都台東区上野公園9-88
- 最寄駅／JR「上野」駅より徒歩5分、東京外口銀座線・日比谷線「上野」駅より徒歩10分、京成線「京成上野」駅より徒歩5分
- 開園時間／午前9時～午後4時30分(10月～2月)、午前9時～午後5時30分(3月～9月)
- 休園日／なし
- 拝観料／大人(中学生以上)500円／小学生200円／団体(20名以上)400円／ぼたん苑との共通券1100円(ぼたん苑開苑時期のみ)

上野東照宮 ぼたん苑

- 所在地／同上
- 最寄駅／同上
- 開苑時間／午前9時30分～午後4時30分(1月1日～2月中旬)、午前9時～午後5時(4月中旬～5月中旬)
- 休苑日／なし
- 入苑料／大人(中学生以上)700円／団体(20名以上)600円／東照宮拝観との共通券1100円／小学生以下無料
- ※2018年冬期の開苑期間は2月25日(日)までとなります。



唐門の上部に描かれた錦鶏鳥・銀鶏鳥の透彫。
精巧で美しく、室町時代の技術の集大成と評価が高い

冬に見られる希少な牡丹

見どころは社殿の周りだけではありません。ここ上野東照宮は、牡丹や桜が咲き誇る花の名所としても知られています。年に2回、春と冬の季節限定で公開されるぼたん苑の苑長である豊増さんに魅力を伺ってみました。

「ぼたん苑は1980年に日中友好を記念して作られました。そのため、中国の国花である牡丹が主



役になっています。牡丹は本来4、5月が開花の最盛期ですが、ここには春と冬の2回に分けて楽しむことができる寒ぼたんという希少な品種があります。他にも、春と夏に寒冷地で開花を抑制し、冬に開花させる冬ぼたんも貴重ですよ。」

牡丹は縁起の良い花としても知られています。冬期は元旦から開苑しているとあって、毎年年初詣帰りの人々で賑わうのだそう。

上野東照宮には、唐門に彫られた昇り龍と降り龍の彫刻、透塀の下段にある貝殻など、知らないとい見過ご



牡丹の花は開苑当時70品種ほどだったが、現在春は110品種600株、冬は40品種200株が栽培されている

してしまふ見どころが数多く存在します。樹齢600年の大楠の下穴には、なんと野生の狸が生息しているそう。すぐ近くには、狸の神様も祀られています。ぼたん苑は、冬(2月25日まで)と春(4月中旬～5月中旬)の開苑期間にぜひ一度ご覧ください。心が癒されること間違いありません。



1651年に造営された透塀。
格子の向こう側が見えるため、こうよばれるようになった

細かな芸が施された建造物

上野公園の一角にひっそりと佇む上野東照宮は、徳川家康公をはじめ、吉宗公、慶喜公が祀られている神社として、国内はもとより海外からも多くの方がお参りに訪れます。社伝によれば1616年、危篤状態にあった家康公は天海僧正と藤堂高虎を枕元に呼

び、「3人一つ処に魂が末永く鎮まるところを作って欲しい」と遺言を残しました。そこで天海僧正は、藤堂高虎らの屋敷地であった今の上野公園に東叡山寛永寺を開山。境内には多くの伽藍や子院が建立され、そのうちの1つが上野東照宮となりました。今回は、案内係の高橋さんと共に、由緒ある社殿内をご紹介します。

「金箔がふんだんに使われた社殿などの建造物は、度重なる天災や戦争から崩壊を免れた貴重な江戸初期建築として、国の重要文化財に指定されています。現存する社殿は1651年に三代将軍・徳川家光公が造営替えをしたもので、遠く日光までお参りに行くことができないう江戸の人々のため、日光東照宮に準じた豪華な社殿を建立したといわれています。社殿以外の見どころといえば、社殿の東西南北を囲む透塀ではないでしょうか。上段には野山の動物と植物、下段には海川の動物の彫刻が200枚以上にわたって描かれています。貴重なものがたくさんあるんですよ」と高橋さんが教えてくださいました。野の生き物の中に昆虫が存在するのは珍しく、透塀に貝が描かれているのも稀だとか。彫刻がそれぞれ何を表しているのかも表記されているので、照らし合わせながら巡ってみるのも面白いですね。他にも、龍の透かし彫りが施された唐門など、見学ポイントはまだまだあります。

シニアライフ・コンシェルジュが案内する

都内の名処



江戸の時代に思いを馳せて

CHAPTER
3

上野東照宮

東京に観光名所は数あれど、あまり知られていない穴場スポットは数多く存在します。そんな「都内の名処」を、シニアライフ・コンシェルジュ藤野政史がご案内します。徳川家康公が祀られている上野公園の神社「上野東照宮」と「ぼたん苑」に出掛けてみましょう。



ふじの まさふみ
藤野政史

グローバルライフ株式会社
代表取締役
シニアライフ・コンシェルジュ
シニア世代の皆さまが楽しく、笑顔で、遊び、学ぶ、集う会「グローバルライフクラブ」を運営。

「都内の名処」を募集中!

グローバルライフクラブ 検索
0120-70-0202